

小児科初期臨床研修プログラム

東京西徳洲会病院 初期臨床研修管理委員会 2022. 4. 1

I. 研修プログラムの目標と特徴

都立小児総合医療センターで小児科を研修する。2年次の2カ月ローテート期間中には、小児科学、新生児学の基礎知識を修得し、コモンディジーズの診断治療を学ぶ。各年齢の特性に応じた対応を学び、小児科的な基本的手技を実習する。新生児の診療を研修し、初期研修修了後も希望により専門研修を継続できる。

II. 研修施設と指導責任者

研修施設； 小児科臨床研修協力施設 都立小児総合医療センター

小児科 幡谷 浩史 都立小児総合医療センター 総合診療科部門長

小児科臨床研修協力施設 湘南藤沢徳洲会病院

小児科臨床研修協力施設 羽生総合病院

小児科 関島 俊雄 羽生総合病院 小児科部長

III. 研修期間と週間予定表

研修期間： 2年次に必修科として、2ヶ月ローテートする。

スタッフ医師週間予定表：

週間予定表（小児科）

*病院

時刻	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:00	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	Off
9:00-12:00	午前診	午前診/手術	午前診/手術	午前診/手術	午前診	午前診	Off
12-13:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	Off	Off
13-17:00	午後診	午後診	午後診	午後診	午後診	Off	Off

小児科初期臨床研修到達目標

研修方略（LS）

1）具体的な研修方略

（1）病棟診療

入院診療チームの一員として、指導医とともに入院患者を受け持つことにより、小児の心理・社会的側面に配慮しつつ、新生児期から思春期までの各発達段階に応じた総合的な診療を行う機会が得られる。小児の採血、点滴などの手技も、指導医とともに自ら行うことができる。さらに、直接受け持っていない入院患者についても、診療ミーティングなどを通じて情報を共有し、学習の素材とすることも可能である。

（2）外来診療

子どもへのファーストタッチの場として、小児科外来、救急外来は重要な研修場所である。たとえば、初診患者の紹介状の内容から病歴聴取や診察の計画を立て、研修医自身が前面にたってこれらを行うことも可能である。日中を中心とした小児救急診療にも参画できる。さらに、子どもの虐待への対応や児童・思春期精神科領域（発達障害等）の診療にも触れる機会が得られる。

（3）新生児回診と出産への立会い

小児科研修病院で出生する新生児に対して行われる新生児回診を指導医とともに担当する。また、呼吸速迫などの病態を有する新生児を小児科チームの一員として受け取り、その後の新生児医療に参加する。

（4）乳児健診と予防接種

乳児健診を担当することにより、多くの正常の乳児に接する機会が得られる。予防接種を実施することにより、小児の予防医療を体験し、皮下注射などの手技も学ぶことができる。

（5）救急診療

日中の救急診療に指導医とともに参加する。希望があれば、夜間の救急診療を担当する小児科当直医師の指導を受けることも考慮する。

研修一般目標 (GIO)

GIO： 一般小児科医もしくは家庭医として小児の健康を守るために、小児の一般的疾患の管理ができ、特殊な疾患については、これを診断して適切なコンサルテーションができるような能力を身に付ける。

研修行動目標 (SBO) と評価

評価記載	優 (完全に目標を達成した)
	良 (不完全だが目標を達成した)
	可 (目標に近いがまだ達成していない)
	非 (目標を全く達成していない)

【一般小児科学】

GIO： プライマリケアの一環として、乳幼児小児の一般的疾患 (common disease) の管理ができ、特殊疾患 (心疾患、白血病、重症感染症) については、これを診断して適切なコンサルテーションができる能力を身に付ける。

SBO：

1. 経験すべき手技・処置。

	自己評価	指導医評価
注射 (静脈, 筋肉, 皮下, 皮内)	優・良・可・非	優・良・可・非
採血 (毛細血管, 静脈血, 動脈血)	優・良・可・非	優・良・可・非
静脈点滴	優・良・可・非	優・良・可・非
腰椎穿刺	優・良・可・非	優・良・可・非
血圧測定 (体格に合わせた器具の選択)	優・良・可・非	優・良・可・非
鼓膜検査	優・良・可・非	優・良・可・非
眼底検査	優・良・可・非	優・良・可・非
吸入療法	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

2. 以下の検査に関してその結果を解釈できる。

	自己評価	指導医評価
尿一般検査	優・良・可・非	優・良・可・非
一般血液検査 (赤血球数, ヘモグロビン, 白血球数, 血小板数, 塗抹標本, 血液型判定など)	優・良・可・非	優・良・可・非
便一般検査 (潜血, 虫卵, 培養など)	優・良・可・非	優・良・可・非
髄液検査 (細胞数, 定性など)	優・良・可・非	優・良・可・非
血液ガス分析	優・良・可・非	優・良・可・非

細菌培養	優・良・可・非	優・良・可・非
心電図	優・良・可・非	優・良・可・非
生化学検査	優・良・可・非	優・良・可・非
免疫学的検査	優・良・可・非	優・良・可・非
放射線学的検査（単純撮影，頭・胸・腹部 CT および MRI，超音波， IVP，排泄性尿管造影など）	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

3. 経験すべき疾患・病態

[水・電解質]	自己評価	指導医評価
新生児・小児における輸液療法の理解	優・良・可・非	優・良・可・非
脱水症，電解質，酸塩基平均障害などに対する的確な診断と治療 ができる。	優・良・可・非	優・良・可・非
[先天性異常]		
ダウン症候群	優・良・可・非	優・良・可・非
[内分泌疾患]		
低身長鑑別診断，甲状腺疾患，単純性肥満	優・良・可・非	優・良・可・非
[免疫]		
新生児期を含めた免疫能の発達	優・良・可・非	優・良・可・非
[アレルギー性疾患]		
気管支喘息	優・良・可・非	優・良・可・非
蕁麻疹	優・良・可・非	優・良・可・非
アトピー性皮膚炎	優・良・可・非	優・良・可・非
食物アレルギー	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

[感染症]	自己評価	指導医評価
髄膜炎〔細菌性，無菌性〕	優・良・可・非	優・良・可・非
発疹性疾患（麻疹，風疹，突発性発疹，手足口病，単純ヘルペス感染症， 水痘，帯状疱疹，マイコプラズマ感染症）	優・良・可・非	優・良・可・非
溶連菌，ブドウ球菌，インフルエンザ菌，髄膜炎菌など	優・良・可・非	優・良・可・非

臓器別疾患 [中耳炎, 膿痂疹, 蜂窩織炎, 耳下腺炎 (流行性, 反復性)]

優・良・可・非 優・良・可・非

[呼吸器疾患]

上気道炎	優・良・可・非	優・良・可・非
仮性ク룹	優・良・可・非	優・良・可・非
気管支炎	優・良・可・非	優・良・可・非
肺炎 (細菌性, ウィルス性, マイコプラズマ, クラミジアなど)	優・良・可・非	優・良・可・非
細気管支炎	優・良・可・非	優・良・可・非
百日咳	優・良・可・非	優・良・可・非
気管支喘息	優・良・可・非	優・良・可・非

[消化器疾患]

口内炎	優・良・可・非	優・良・可・非
急性胃腸炎 (ウィルス性, 細菌性の鑑別)	優・良・可・非	優・良・可・非
アセトン血性嘔吐症	優・良・可・非	優・良・可・非
急性虫垂炎	優・良・可・非	優・良・可・非
腸重積症	優・良・可・非	優・良・可・非
急性肝炎	優・良・可・非	優・良・可・非

[循環器疾患]

先天性心疾患 (VSD, ASD, PDA, TOF)	優・良・可・非	優・良・可・非
不整脈	優・良・可・非	優・良・可・非
起立性調節障害	優・良・可・非	優・良・可・非
無酸素発作	優・良・可・非	優・良・可・非
心不全	優・良・可・非	優・良・可・非
川崎病	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン _____

[血液疾患]

	自己評価	指導医評価
鉄欠乏性貧血	優・良・可・非	優・良・可・非
未熟児貧血	優・良・可・非	優・良・可・非
その他の貧血の鑑別診断	優・良・可・非	優・良・可・非
白血球異常 (各年齢による正常値の理解, 減少症, 増多症)	優・良・可・非	優・良・可・非

出血傾向の鑑別（アレルギー性紫斑病，ITP など）	優・良・可・非	優・良・可・非
急性白血病	優・良・可・非	優・良・可・非

[腫瘍]

良性腫瘍（血管腫，リンパ管腫，のう腫など）	優・良・可・非	優・良・可・非
リンパ節腫大，脾臓腫大，腹部腫瘤の鑑別診断	優・良・可・非	優・良・可・非
悪性腫瘍（悪性リンパ腫，神経芽細胞腫など）	優・良・可・非	優・良・可・非

[泌尿器・生殖器疾患]

腎疾患-特発性ネフローゼ症候群，急性糸球体腎炎，アレルギー性紫斑病性腎炎，尿路感染症と先天性奇形	優・良・可・非	優・良・可・非
生殖器疾患-亀頭包皮灸，陰門膿灸，陰嚢水腫，包莖，停留辜丸	優・良・可・非	優・良・可・非

[神経・筋疾患]

熱性痙攣	優・良・可・非	優・良・可・非
てんかん	優・良・可・非	優・良・可・非
痙攣重積症	優・良・可・非	優・良・可・非
脳性マヒ	優・良・可・非	優・良・可・非
精神遅滞	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

[小児保健]

	自己評価	指導医評価
予防接種の理解（適応，時期，間隔など）	優・良・可・非	優・良・可・非
育児，家庭環境の考察	優・良・可・非	優・良・可・非

[救急]

発熱	優・良・可・非	優・良・可・非
脱水症	優・良・可・非	優・良・可・非
急性腹症の鑑別	優・良・可・非	優・良・可・非
意識障害	優・良・可・非	優・良・可・非
痙攣	優・良・可・非	優・良・可・非
喘息重積状態	優・良・可・非	優・良・可・非
誤飲	優・良・可・非	優・良・可・非

嘔吐	優・良・可・非	優・良・可・非
下痢	優・良・可・非	優・良・可・非
吐下血	優・良・可・非	優・良・可・非
出血傾向	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

【新生児学】

G10：プライマリケアの一環として、新生児未熟児の適切な診察ができ、異常新生児を診断でき、専門医にコンサルテーションできる能力を身に付ける。

SBO：

自己評価 指導医評価

健常新生児（各疾患のスクリーニング）	優・良・可・非	優・良・可・非
周産期の母子管理・治療	優・良・可・非	優・良・可・非
分娩障害（頭血腫，鎖骨骨折など）	優・良・可・非	優・良・可・非
新生児黄疸	優・良・可・非	優・良・可・非
新生児仮死	優・良・可・非	優・良・可・非
未熟児	優・良・可・非	優・良・可・非
不明熱の診断	優・良・可・非	優・良・可・非
新生児未熟児の転送転院	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン

【その他】

自己評価 指導医評価

1年次研修医の指導ができる。	優・良・可・非	優・良・可・非
各定例カンファランスの準備と参加。	優・良・可・非	優・良・可・非
抄読会の準備と参加。	優・良・可・非	優・良・可・非

指導医サイン
